

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒のプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/ml、警報 1,000 細胞/ml）が最大で 0.012 細胞/ml と非常に低密度ながら確認されました。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム・カテナータム及びアレキサンドリウム属がそれぞれ最大で 1.488 及び 0.012 細胞/ml 確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※（海水 250ml を 250 倍に濃縮してプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:00~11:00)	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・ ポリクリコイデス *1	ギムノディニウム・ カテナータム *2	アレキサンドリウム属 *2
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)			
ヒロウラ 下図①	0	17.6	27.0	7.76	0.000	0.072	0.000
	5	18.4	34.0	6.84	0.000	0.000	0.000
	10	18.4	34.0	6.88	0.000	0.256	0.000
栄喜湾内 下図②	0	18.5	31.8	7.54	0.000	0.064	0.012
	5	18.5	33.9	6.84	0.000	1.488	0.008
	10	18.3	34.0	6.83	0.000	0.144	0.000
青瀬山 下図③	0	17.5	25.0	7.30	0.000	0.000	0.000
	5	18.5	33.9	7.09	0.012	0.000	0.000
	10	18.3	34.0	6.76	0.000	0.192	0.004

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

